

たくさんの絵本とふれあう

本とあそぼう 全国訪問おはなし隊

キャラバンカーに絵本を乗せて全国を巡っている「全国訪問おはなし隊」が、5月9日、総合情報センターを訪れました。このおはなし隊は、子どもたちが本を楽しむきっかけになればと1999年から行われ、1か月に1県のペースで全国各地を巡っています。当日は、0歳から小学生を対象とした絵本550冊以上を載せたキャラバンカーに、子どもたちやその家族約30人が集まりました。絵本や読み聞かせを楽しみました。



県内では62か所を訪問する「おはなし隊」外で絵本に触れ合ったあと、総合情報センター内で読み聞かせを行いました。

地域住民で環境保全に一役

生保内公園でクリーンアップ

5月11日、生保内公園でつつじ祭りの開催を直前に控え、クリーンアップが行われました。これは生保内公園愛護会（稲田修会長）の呼びかけによるもので、当日は地域住民の方々や生保内中学校の生徒、先生など約130人が集まりました。参加者は早朝から園内の清掃や松の葉拾いなどで汗を流し、地域住民の環境を守る思いが強く表れていました。愛護会では安心して利用できるように、今後も活動を続けることにしています。



生保内中学校の生徒の皆さんは、一生懸命松の葉を拾い集め、ゴミ袋に入れて捨てる作業に汗を流しました。

旭日小綬章（地方自治功労）



佐藤 峯夫氏 (77歳 田沢湖生保内)

元仙北市議会議長
昭和47年10月、田沢湖町議会議員に初当選以来、昭和63年から平成4年まで田沢湖町長、市町村合併後の平成17年から平成26年までは仙北市議会議長を歴任され、市政の発展に大きく貢献されました。



安杖 正義氏 (70歳 角館町八割)

元秋田県議会議長
昭和55年3月、角館町議会議員に初当選以来、昭和62年4月から平成19年4月まで秋田県議会議員、平成11年から平成13年までは秋田県議会議長を歴任され、県政の発展に大きく貢献されました。

春の叙勲

このほど、平成27年春の叙勲受章者が発表され、仙北市からは元県議会議長の安杖正義氏、元仙北市議会議長の佐藤峯夫氏、それぞれ地方自治功労で旭日小綬章を、元西木村消防団副団長の江橋幸氏、元角館町消防団分団長の草薨豊氏がそれぞれ消防功労で瑞宝単光章を受章されました。

温故知新で仙北市を再発見

第1回仙北市ふるさと検定

5月16日、「第1回仙北市ふるさと検定」が総合情報センターで行われました。この検定は、地元にもっと関心を持ってもらいたい、法仙塾（草薨俊一塾長）が主催し、初めて行われたものです。この日は、市内在住の方々、約10人が挑戦しましたが「地元のことでも知らないことがあるものだ」と思った。また挑戦してみたい」といった感想が聞かれました。法仙塾では、今後も検定を開催していく予定とのことです。



受検者の皆さんは、真剣な表情で問題を次々と解いていました。

活動強化週間で地域貢献

民生・児童委員クリーンアップ

5月13日、仙北市民生児童委員協議会（桃園豊弘会長）の委員44人（角館地区28人、西木地区16人）が地区ごとのクリーンアップを行いました。これは、「民生委員・児童委員の日」活動強化週間に合わせ、委員の活動を知ってもらおうと全国一斉の取り組みとして行われたものです。当日は雨模様の中、角館地区では桜並木駐車場通りで、西木地区では国道105号沿いで除草やゴミ拾い作業を行い、心地よい汗を流しました。



角館地区では、桜並木駐車場通りの歩道の植込みの除草を丁寧に行いました。

瑞宝単光章（消防功労）



江橋 幸氏 (78歳 西木町西明寺)

元西木村消防団副団長
昭和35年、西木村消防団に入団。入団以来、43年の永きにわたり地域の防火・防災のリーダーとして尽力されました。その貢献が認められこの度の受章となりました。



草薨 豊氏 (85歳 角館町菟田)

元角館町消防団分団長
昭和21年、白岩村警防団に入団。昭和58年から昭和63年まで分団長として分団をまとめ、団員の育成強化に努めました。その活動と功績が認められこの度の受章となりました。

この他、人権擁護委員の草薨紀雄氏と当市出身で秋田市在住の三浦初男氏が瑞宝双光章を受章されています。お二人の経歴については、次号以降でご紹介します。